

# 結果の概要

## I 医薬品

平成16年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆5,253億円、外国からの最終製品の輸入金額は8,938億円で、合計金額は7兆4,191億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は7兆3,148億円、外国への輸出金額は1,270億円であった。一方12月末現在における在庫金額は、4,544億円であり、国内出荷金額の23日分に相当する。

### 1. 医薬品の生産状況

- (1) 平成16年における医薬品最終製品の生産金額は6兆5,253億円で前年の6兆5,331億円と比較すると、78億円(0.1%)の減少となっている。過去10年の推移をみると、平成7年は7.3%と順調な伸びを示したが、8年には1.1%のマイナス成長となった。9年は0.8%と横ばいであり、10年は5.0%の減少、11年は7.7%の増加と非常に大きく変動した。12年は再び1.7%の減少、13年は5.2%の増加、14年は0.2%の減少、15年は0.7%の増加と増減を繰り返し、16年は0.1%の減少となった。このように、薬価基準改定が実施された年は、生産金額がマイナス成長若しくは低い成長となっている。なお、薬価基準改定は、薬剤費ベースで平成7年以降では、平成8年(-6.8%)、9年(-4.4%、この他消費税対応分+1.4%)、10年(-9.7%)、12年(-7.0%)、14年(-6.3%)、16年(-4.2%)に実施されている。

これを用途区分別生産金額でみると医療用医薬品が5兆8,373億円で全体の89.5%を占め、その他の医薬品の生産金額は6,880億円で10.5%を占めている。

- (2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。
- (3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で4兆8,549億円、74.4%を占めている。
- (4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。このうち、第1位の血圧降下剤の生産金額は4,816億円であり、医薬品総生産額に占める構成割合は7.4%であり、前年比で9.5%増加した。

平成16年における医薬品薬効大分類別生産金額上位10分類の平成7年から平成16年までの10年間の推移は第4表に示すとおりである。

第1表 医薬品生産金額の推移

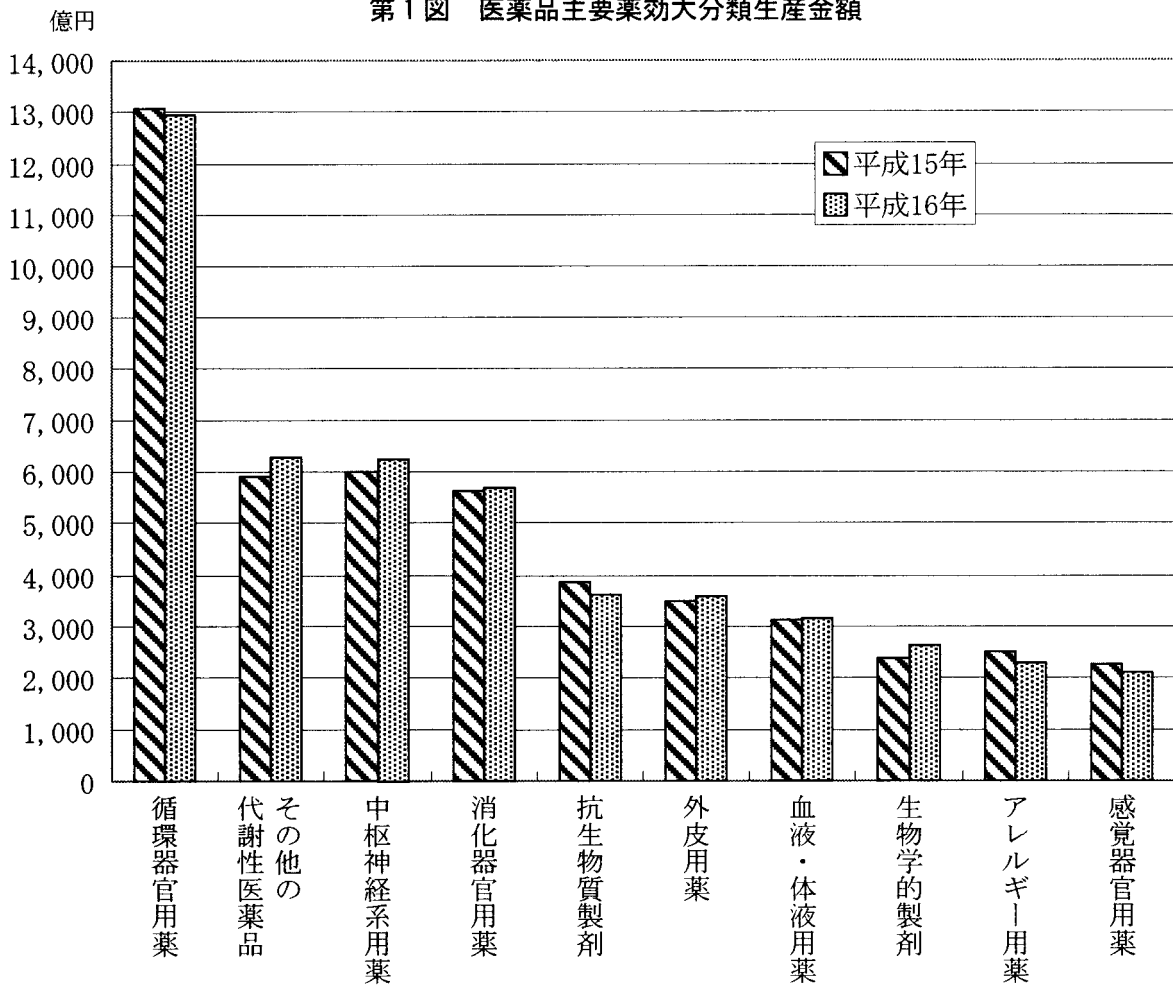
年	生 産			医 療 用 医 薬 品			そ の 他 の 医 薬 品			一 般 用 医 薬 品			配 置 用 家 庭 薬		
	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比	金 額	伸び率	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%
平成7年	6,168,062	7.3	100.0	5,243,575	7.4	85.0	924,487	6.4	15.0	858,228	6.1	13.9	66,259	9.5	1.1
平成8年	6,100,046	-1.1	100.0	5,156,439	-1.7	84.5	943,606	2.1	15.5	877,822	2.3	14.4	65,785	-0.7	1.1
平成9年	6,147,833	0.8	100.0	5,187,140	0.6	84.4	960,693	1.8	15.6	892,148	1.6	14.5	68,545	4.2	1.1
平成10年	5,842,096	-5.0	100.0	4,936,520	-4.8	84.5	905,577	-5.7	15.5	839,150	-5.9	14.4	66,426	-3.1	1.1
平成11年	6,290,023	7.7	100.0	5,438,173	10.2	86.5	851,850	-5.9	13.5	793,026	-5.5	12.6	58,824	-11.4	0.9
平成12年	6,182,631	-1.7	100.0	5,376,330	-1.1	87.0	806,301	-5.3	13.0	752,175	-5.2	12.2	54,126	-8.0	0.9
平成13年	6,504,318	5.2	100.0	5,728,874	6.6	88.1	775,443	-3.8	11.9	721,401	-4.1	11.1	54,042	-0.2	0.8
平成14年	6,489,278	-0.2	100.0	5,729,882	0.0	88.3	759,397	-2.1	11.7	707,686	-1.9	10.9	51,711	-4.3	0.8
平成15年	6,533,108	0.7	100.0	5,813,704	1.5	89.0	719,404	-5.3	11.0	671,837	-5.1	10.3	47,567	-8.0	0.7
平成16年	6,525,293	-0.1	100.0	5,837,295	0.4	89.5	687,998	-4.4	10.5	643,767	-4.2	9.9	44,231	-7.0	0.7

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

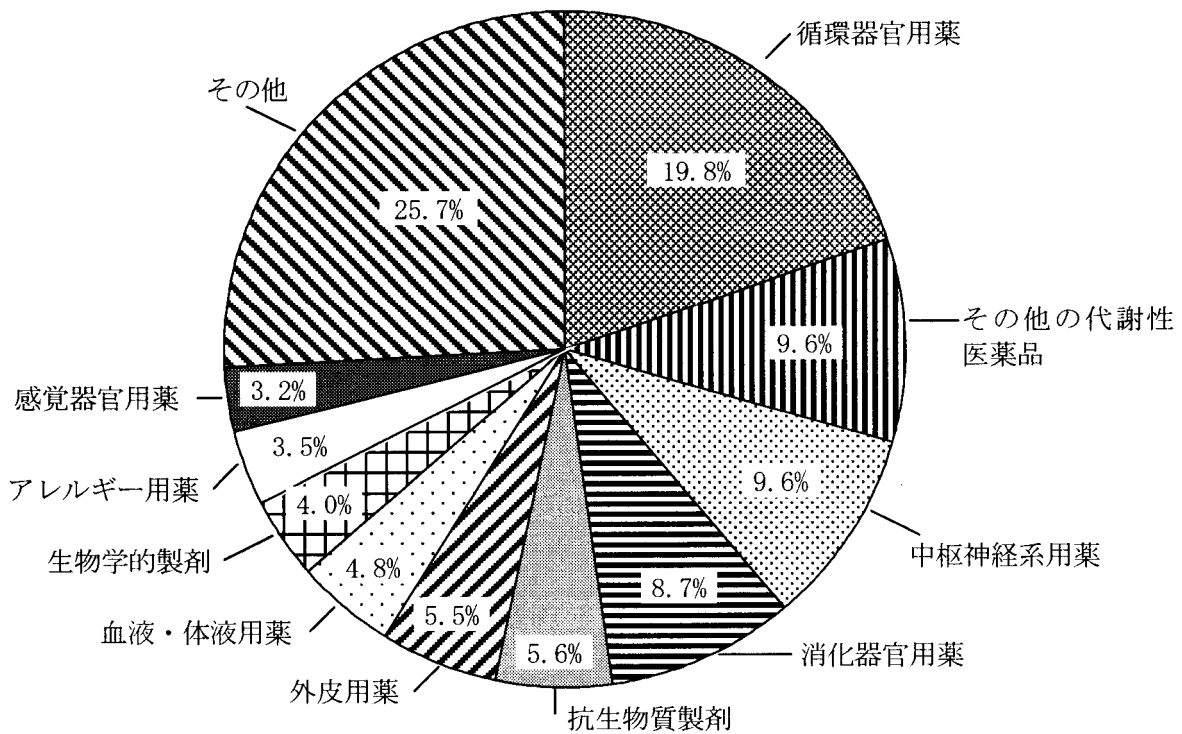
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成16年	平成15年	増減額	比率	平成16年	平成15年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,525,293	6,533,108	-7,814	-0.1	100.0	100.0
1	循環器官用薬	1,294,783	1,307,463	-12,680	-1.0	19.8	20.0
2	その他の代謝性医薬品	626,651	589,711	36,941	6.3	9.6	9.0
3	中枢神経系用薬	625,100	598,546	26,555	4.4	9.6	9.2
4	消化器官用薬	568,715	562,540	6,175	1.1	8.7	8.6
5	抗生物質製剤	362,813	386,923	-24,109	-6.2	5.6	5.9
6	外用薬	358,062	349,539	8,523	2.4	5.5	5.4
7	血液・体液用薬	315,593	312,040	3,553	1.1	4.8	4.8
8	生物学的製剤	263,274	237,198	26,076	11.0	4.0	3.6
9	アレルギー用薬	230,185	248,823	-18,638	-7.5	3.5	3.8
10	感覚器官用薬	209,698	226,497	-16,798	-7.4	3.2	3.5
11	ビタミン剤	206,148	219,555	-13,406	-6.1	3.2	3.4
12	化学療法剤	189,697	194,071	-4,374	-2.3	2.9	3.0
13	体外診断用医薬品	175,972	172,786	3,186	1.8	2.7	2.6
14	呼吸器官用薬	154,666	158,671	-4,004	-2.5	2.4	2.4
15	滋養強壮薬	154,122	164,445	-10,322	-6.3	2.4	2.5
16	腫瘍用薬	147,811	144,300	3,511	2.4	2.3	2.2
17	泌尿生殖器官及び肛門用薬	127,453	130,165	-2,712	-2.1	2.0	2.0
18	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	105,879	123,968	-18,089	-14.6	1.6	1.9
19	漢方製剤	103,046	101,153	1,893	1.9	1.6	1.5
20	診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	73,731	67,564	6,166	9.1	1.1	1.0
21	人工透析用薬	51,097	55,140	-4,043	-7.3	0.8	0.8
22	末梢神経系用薬	35,161	38,767	-3,607	-9.3	0.5	0.6
23	放射性医薬品	32,472	33,894	-1,422	-4.2	0.5	0.5
24	公衆衛生用薬	27,701	26,606	1,095	4.1	0.4	0.4
25	その他の治療を主目的としない医薬品	22,215	19,187	3,027	15.8	0.3	0.3
	その他	63,248	63,557	-309	-0.5	1.0	1.0

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成16年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合 (単位：%)



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		16年	15年	増減額	比	16年	15年
		百万円	百万円		%	%	%
	総数	6,525,293	6,533,108	-7,814	-0.1	100.0	100.0
1	1  血压降下剤	481,555	439,708	41,848	9.5	7.4	6.7
2	2  他に分類されない代謝性医薬品	377,476	344,641	32,835	9.5	5.8	5.3
3	3  血管拡張剤	336,612	325,340	11,272	3.5	5.2	5.0
4	4  消化性潰瘍用剤	335,981	339,448	-3,467	-1.0	5.1	5.2
5	5  高脂血症用剤	255,117	302,739	-47,621	-15.7	3.9	4.6
6	6  主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	243,464	273,448	-29,984	-11.0	3.7	4.2
7	7  鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	227,084	205,204	21,880	10.7	3.5	3.1
8	8  その他のアレルギー用薬	212,562	229,009	-16,448	-7.2	3.3	3.5
9	9  その他の血液・体液用薬	204,277	198,706	5,571	2.8	3.1	3.0
10	10  血液製剤類	179,238	162,586	16,652	10.2	2.7	2.5
11	11  眼科用剤	168,408	181,545	-13,137	-7.2	2.6	2.8
12	12  精神神経用剤	149,630	124,576	25,054	20.1	2.3	1.9
13	13  解熱鎮痛消炎剤	146,948	148,960	-2,012	-1.4	2.3	2.3
14	14  糖尿病用剤	116,849	112,511	4,337	3.9	1.8	1.7
15	15  漢方製剤	103,046	101,153	1,893	1.9	1.6	1.5
16	16  その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	102,819	106,337	-3,518	-3.3	1.6	1.6
17	17  その他の循環器官用薬	99,890	101,491	-1,600	-1.6	1.5	1.6
18	18  その他の中枢神経系用薬	94,247	85,621	8,627	10.1	1.4	1.3
19	19  生化学的検査用試薬	83,688	83,380	307	0.4	1.3	1.3
20	20  催眠鎮静剤、抗不安剤	83,009	81,173	1,836	2.3	1.3	1.2
21	21  総合感冒剤	81,335	90,048	-8,714	-9.7	1.2	1.4
22	22  その他の化学療法剤	74,001	75,015	-1,015	-1.4	1.1	1.1
23	23  免疫血清学的検査用試薬	71,947	71,771	176	0.2	1.1	1.1
24	24  その他の消化器官用薬	70,187	73,000	-2,813	-3.9	1.1	1.1
25	25  不整脈用剤	70,173	78,615	-8,442	-10.7	1.1	1.2
26	26  主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	70,008	68,996	1,012	1.5	1.1	1.1
27	27  たん白アミノ酸製剤	69,668	74,164	-4,496	-6.1	1.1	1.1
28	28  代謝拮抗剤	66,348	65,697	651	1.0	1.0	1.0
29	29  合成抗菌剤	64,734	76,533	-11,800	-15.4	1.0	1.2
30	30  血液代用剤	63,503	69,007	-5,503	-8.0	1.0	1.1
31	31  X線造影剤	61,447	54,665	6,782	12.4	0.9	0.8
32	32  その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	60,203	74,010	-13,807	-18.7	0.9	1.1
33	33  その他の滋養強壮薬	59,521	62,467	-2,945	-4.7	0.9	1.0
34	34  ビタミンA及びD剤	56,916	51,283	5,634	11.0	0.9	0.8
35	35  下剤、浣腸剤	54,778	42,078	12,700	30.2	0.8	0.6
36	36  総合代謝性製剤	54,668	57,219	-2,551	-4.5	0.8	0.9
37	37  混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	53,921	60,021	-6,100	-10.2	0.8	0.9
38	38  気管支拡張剤	50,650	49,605	1,045	2.1	0.8	0.8
39	39  抗ウイルス剤	49,838	41,119	8,720	21.2	0.8	0.6
40	40  ビタミンB剤（ビタミンB <sub>1</sub> 剤を除く。）	46,928	55,785	-8,856	-15.9	0.7	0.9
41	41  その他の腫瘍用薬	46,174	47,278	-1,104	-2.3	0.7	0.7
42	42  外皮用殺菌消毒剤	43,127	46,369	-3,242	-7.0	0.7	0.7
43	43  去たん剤	41,300	45,935	-4,634	-10.1	0.6	0.7
44	44  その他の生物学的製剤	39,968	37,929	2,040	5.4	0.6	0.6
45	45  ワクチン類	39,849	33,164	6,685	20.2	0.6	0.5
46	46  血液凝固阻止剤	37,191	31,947	5,244	16.4	0.6	0.5
47	47  抗パーキンソン剤	34,788	34,298	490	1.4	0.5	0.5
48	48  放射性医薬品	32,472	33,894	-1,422	-4.2	0.5	0.5
49	49  複合胃腸剤	32,017	30,061	1,956	6.5	0.5	0.5
50	50  寄生性皮膚疾患用剤	30,589	34,999	-4,410	-12.6	0.5	0.5
51	51  人工腎臓透析用剤	30,264	32,620	-2,355	-7.2	0.5	0.5
52	52  強心剤	30,073	29,068	1,005	3.5	0.5	0.4
53	53  耳鼻科用剤	29,833	34,317	-4,484	-13.1	0.5	0.5
54	54  止しゃ剤、整腸剤	26,831	26,792	39	0.1	0.4	0.4
55	55  痛風治療剤	26,188	24,815	1,373	5.5	0.4	0.4
56	56  抗てんかん剤	25,023	23144	1,879	8.1	0.4	0.4

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成16年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

第4表 医薬品主要薬効

	平成7年		平成8年		平成9年		平成10年		平成11年	
	生産金額	指数	生産金額	指数	生産金額	指数	生産金額	指数	生産金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	6,168,062	100.0	6,100,046	98.9	6,147,833	99.7	5,842,096	94.7	6,290,023	102.0
循環器官用薬	1,012,840	16.4	1,010,241	16.6	1,022,232	16.6	985,125	16.9	1,098,054	17.5
その他の代謝性医薬品	592,267	9.6	597,756	9.8	586,627	9.5	550,873	9.4	546,758	8.7
中枢神経系用薬	578,039	9.4	561,584	9.2	577,467	9.4	506,611	8.7	529,874	8.4
消化器官用薬	551,219	8.9	553,731	9.1	569,747	9.3	500,930	8.6	520,680	8.3
抗生物質製剤	451,477	7.3	394,150	6.5	433,475	7.1	402,483	6.9	437,812	7.0
外皮用薬	325,110	5.3	348,636	5.7	349,355	5.7	401,557	6.9	451,658	7.2
血液・体液用薬	263,013	4.3	254,060	4.2	268,192	4.4	277,701	4.8	307,523	4.9
生物学的製剤	233,225	3.8	244,608	4.0	226,088	3.7	235,427	4.0	256,486	4.1
アレルギー用薬	185,764	3.0	169,437	2.8	177,565	2.9	152,539	2.6	182,180	2.9
感覚器官用薬	186,083	3.0	176,043	2.9	206,282	3.4	184,680	3.2	211,146	3.4
その他	1,789,024	29.0	1,789,800	29.3	1,730,805	28.2	1,644,170	28.1	1,747,853	27.8

(注) 医薬品薬効大分類別の順位は、平成16年の生産金額の順による。

総額の指数は平成7年を100とした指数であり、薬効分類別の比率は当該年における構成割合である。

大分類別生産金額の推移

(指数 平成7年=100)

平成12年		平成13年		平成14年		平成15年		平成16年	
生産金額	指数	生産金額	指数	生産金額	指数	生産金額	指数	生産金額	指数
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6,182,631	100.2	6,504,318	105.5	6,489,278	105.2	6,533,108	105.9	6,525,293	105.8
1,122,613	18.2	1,243,763	19.1	1,234,320	19.0	1,307,463	20.0	1,294,783	19.8
513,752	8.3	557,644	8.6	589,341	9.1	589,711	9.0	626,651	9.6
527,575	8.5	551,394	8.5	592,072	9.1	598,546	9.2	625,100	9.6
530,385	8.6	560,796	8.6	555,792	8.6	562,540	8.6	568,715	8.7
373,949	6.0	410,413	6.3	369,764	5.7	386,923	5.9	362,813	5.6
379,900	6.1	376,230	5.8	360,797	5.6	349,539	5.4	358,062	5.5
342,957	5.5	301,339	4.6	295,740	4.6	312,040	4.8	315,593	4.8
250,712	4.1	255,401	3.9	254,679	3.9	237,198	3.6	263,274	4.0
187,530	3.0	250,342	3.8	220,340	3.4	248,823	3.8	230,185	3.5
228,647	3.7	234,510	3.6	214,123	3.3	226,497	3.5	209,698	3.2
1,724,610	27.9	1,762,487	27.1	1,802,312	27.8	1,713,829	26.2	1,670,419	25.6

## 2. 医薬品の薬効分類別生産状況

### (1) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は1兆2,948億円であり、医薬品総生産金額の19.8%を占め、前年に比較して127億円（1.0%）の減少となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で37.2%を占めており、血管拡張剤26.0%、高脂血症用剤19.7%、その他の循環器官用薬7.7%という順になっている。

第5表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	1,294,783	1,307,463	-12,680	-1.0	100.0	100.0
強心剤	30,073	29,068	1,005	3.5	2.3	2.2
不整脈用剤	70,173	78,615	-8,442	-10.7	5.4	6.0
利尿剤	15,637	25,096	-9,458	-37.7	1.2	1.9
血圧降下剤	481,555	439,708	41,848	9.5	37.2	33.6
血管補強剤	77	88	-11	-12.7	-	-
血管収縮剤	5,647	5,319	328	6.2	0.4	0.4
血管拡張剤	336,612	325,340	11,272	3.5	26.0	24.9
高脂血症用剤	255,117	302,739	-47,621	-15.7	19.7	23.2
その他の循環器官用薬	99,890	101,491	-1,600	-1.6	7.7	7.8

### (2) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は6,267億円で医薬品総生産金額の9.6%を占め、前年に比較して369億円（6.3%）の増加となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で60.2%を占めており、糖尿病用剤18.6%、総合代謝性製剤8.7%、痛風治療剤4.2%という順になっている。



第6表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	626,651	589,711	36,941	6.3	100.0	100.0
肝臓疾患用剤	13,983	13,368	616	4.6	2.2	2.3
解毒剤	18,578	13,167	5,411	41.1	3.0	2.2
習慣性中毒用剤	123	122	1	0.7	-	-
痛風治療剤	26,188	24,815	1,373	5.5	4.2	4.2
酵素製剤	18,787	23,869	-5,081	-21.3	3.0	4.0
糖尿病用剤	116,849	112,511	4,337	3.9	18.6	19.1
総合代謝性製剤	54,668	57,219	-2,551	-4.5	8.7	9.7
他に分類されない代謝性医薬品	377,476	344,641	32,835	9.5	60.2	58.4

(3) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は6,251億円で医薬品総生産金額の9.6%を占め、前年と比較して266億円(4.4%)の増加となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、精神神経用剤で23.9%を占めており、解熱鎮痛消炎剤23.5%、その他の中枢神経系用薬15.1%、催眠鎮静剤、抗不安剤13.3%という順になっている。

第7表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	625,100	598,546	26,555	4.4	100.0	100.0
全身麻酔剤	9,101	9,604	-503	-5.2	1.5	1.6
催眠鎮静剤、抗不安剤	83,009	81,173	1,836	2.3	13.3	13.6
抗てんかん剤	25,023	23,144	1,879	8.1	4.0	3.9
解熱鎮痛消炎剤	146,948	148,960	-2,012	-1.4	23.5	24.9
興奮剤、覚せい剤	1,018	1,122	-104	-9.3	0.2	0.2
抗パーキンソン剤	34,788	34,298	490	1.4	5.6	5.7
精神神経用剤	149,630	124,576	25,054	20.1	23.9	20.8
総合感冒剤	81,335	90,048	-8,714	-9.7	13.0	15.0
その他の中枢神経系用薬	94,247	85,621	8,627	10.1	15.1	14.3

#### (4) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は5,687億円で医薬品総生産金額の8.7%を占め、前年に比較して62億円(1.1%)の増加となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、消化性潰瘍用剤で59.1%を占めており、その他の消化器官用薬12.3%、下剤、浣腸剤9.6%、複合胃腸剤5.6%という順になっている。

第8表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	568,715	562,540	6,175	1.1	100.0	100.0
止しゃ剤, 整腸剤	26,831	26,792	39	0.1	4.7	4.8
消化性潰瘍用剤	335,981	339,448	-3,467	-1.0	59.1	60.3
健胃消化剤	15,498	16,169	-671	-4.2	2.7	2.9
制酸剤	15,151	16,841	-1,689	-10.0	2.7	3.0
下剤, 浣腸剤	54,778	42,078	12,700	30.2	9.6	7.5
利胆剤	18,271	18,152	119	0.7	3.2	3.2
複合胃腸剤	32,017	30,061	1,956	6.5	5.6	5.3
その他の消化器官用薬	70,187	73,000	-2,813	-3.9	12.3	13.0

#### (5) 抗生物質製剤

抗生物質製剤の生産金額は3,628億円で医薬品総生産金額の5.6%を占め、前年に比較して241億円(6.2%)の減少となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤で67.1%を占めている。主としてグラム陽性菌・マイコプラズマに作用する抗生物質製剤が19.3%を占めており、これら上位2分類で86.4%を占めている。

第9表 抗生物質製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	362,813	386,923	-24,109	-6.2	100.0	100.0
主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤	21,570	16,658	4,912	29.5	5.9	4.3
主としてグラム陰性菌に作用する抗生物質製剤	5,624	6,648	-1,024	-15.4	1.6	1.7
主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	243,464	273,448	-29,984	-11.0	67.1	70.7
主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	70,008	68,996	1,012	1.5	19.3	17.8
主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用する抗生物質製剤	3,728	3,868	-140	-3.6	1.0	1.0
主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	1,307	1,553	-246	-15.8	0.4	0.4
主としてカビに作用する抗生物質製剤	16,672	13,052	3,620	27.7	4.6	3.4
その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む。）	440	2,699	-2,259	-83.7	0.1	0.7

(6) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は3,581億円で医薬品総生産金額の5.5%を占め、前年に比較して85億円(2.4%)の増加となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で63.4%を占めており、外皮用殺菌消毒剤12.0%、寄生性皮膚疾患用剤8.5%、その他の外皮用薬4.3%という順になっている。

第10表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	358,062	349,539	8,523	2.4	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	43,127	46,369	-3,242	-7.0	12.0	13.3
創傷保護剤	5,279	5,351	-71	-1.3	1.5	1.5
化膿性疾患用剤	9,208	9,327	-118	-1.3	2.6	2.7
鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	227,084	205,204	21,880	10.7	63.4	58.7
寄生性皮膚疾患用剤	30,589	34,999	-4,410	-12.6	8.5	10.0
皮ふ軟化剤(腐しよく剤を含む。)	11,776	14,896	-3,120	-20.9	3.3	4.3
毛髪用剤(発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤)	15,213	16,044	-832	-5.2	4.2	4.6
浴剤	251	227	24	10.5	0.1	0.1
その他の外皮用薬	15,534	17,121	-1,587	-9.3	4.3	4.9

(7) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は3,156億円で医薬品総生産金額の4.8%を占め、前年に比較して36億円(1.1%)の増加となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の血液・体液用薬で64.7%を占めており、血液代用剤20.1%、血液凝固阻止剤11.8%、止血剤3.4%の順になっている。

第11表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	315,593	312,040	3,553	1.1	100.0	100.0
血液代用剤	63,503	69,007	-5,503	-8.0	20.1	22.1
止血剤	10,622	12,380	-1,759	-14.2	3.4	4.0
血液凝固阻止剤	37,191	31,947	5,244	16.4	11.8	10.2
その他の血液・体液用薬	204,277	198,706	5,571	2.8	64.7	63.7

(8) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は2,633億円で医薬品総生産金額の4.0%を占め、前年に比較して261億円(11.0%)の増加となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で68.1%を占めており、その他の生物学的製剤15.2%、ワクチン類15.1%という順になっている。

第12表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	263,274	237,198	26,076	11.0	100.0	100.0
ワクチン類	39,849	33,164	6,685	20.2	15.1	14.0
毒素及びトキソイド類	420	497	-77	-15.6	0.2	0.2
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	70	51	19	37.3	-	-
血液製剤類	179,238	162,586	16,652	10.2	68.1	68.5
生物学的試験用製剤類	-	-	-	-	-	-
混合生物学的製剤	3,728	2,971	757	25.5	1.4	1.3
その他の生物学的製剤	39,968	37,929	2,040	5.4	15.2	16.0

(9) アレルギー用薬

アレルギー用薬の生産金額は2,302億円で医薬品総生産金額の3.5%を占め、前年に比較して186億円(7.5%)の減少となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のアレルギー用薬で92.3%を占めており、抗ヒスタミン剤4.3%、刺激療法剤3.4%という順になっている。

第13表 アレルギー用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	230,185	248,823	-18,638	-7.5	100.0	100.0
抗ヒスタミン剤	9,881	12,287	-2,406	-19.6	4.3	4.9
刺激療法剤	7,742	7,526	215	2.9	3.4	3.0
非特異性免疫原製剤	-	-	-	-	-	-
その他のアレルギー用薬	212,562	229,009	-16,448	-7.2	92.3	92.0

(10) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は2,097億円で医薬品総生産金額の3.2%を占め、前年に比較して168億円(7.4%)の減少となっている。

内訳は第14表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で80.3%を占めており、耳鼻科用剤14.2%、鎮暈剤5.4%という順になっている。

第14表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	209,698	226,497	-16,798	-7.4	100.0	100.0
眼科用剤	168,408	181,545	-13,137	-7.2	80.3	80.2
耳鼻科用剤	29,833	34,317	-4,484	-13.1	14.2	15.2
鎮量剤	11,412	10,574	837	7.9	5.4	4.7
その他の感覚器官用薬	45	61	-16	-25.7	-	-

(11) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は2,061億円で医薬品総生産金額の3.2%を占め、前年に比較して134億円(6.1%)の減少となっている。

内訳は第15表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、ビタミンA及びD剤で27.6%を占めており、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)26.2%、ビタミンB剤(ビタミンB<sub>1</sub>剤を除く。)22.8%という順になっている。

第15表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	206,148	219,555	-13,406	-6.1	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	56,916	51,283	5,634	11.0	27.6	23.4
ビタミンB <sub>1</sub> 剤	13,388	13,097	291	2.2	6.5	6.0
ビタミンB剤(ビタミンB <sub>1</sub> 剤を除く。)	46,928	55,785	-8,856	-15.9	22.8	25.4
ビタミンC剤	6,973	7,534	-560	-7.4	3.4	3.4
ビタミンE剤	6,023	9,397	-3,374	-35.9	2.9	4.3
ビタミンK剤	10,807	12,340	-1,533	-12.4	5.2	5.6
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	53,921	60,021	-6,100	-10.2	26.2	27.3
その他のビタミン剤	11,192	10,099	1,093	10.8	5.4	4.6

(12) 化学療法剤

化学療法剤の生産金額は1,897億円で医薬品総生産金額の2.9%を占めており、前年に比較して44億円(2.3%)の減少となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の化学療法剤で39.0%を占めており、合成抗菌剤34.1%、抗ウイルス剤26.3%という順になっている。

第16表 化学療法剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	189,697	194,071	-4,374	-2.3	100.0	100.0
サルファ剤	193	137	56	40.8	0.1	0.1
抗結核剤	786	1,210	-424	-35.0	0.4	0.6
抗ハンセン病剤	145	57	89	157.0	0.1	-
合成抗菌剤	64,734	76,533	-11,800	-15.4	34.1	39.4
抗ウイルス剤	49,838	41,119	8,720	21.2	26.3	21.2
その他の化学療法剤	74,001	75,015	-1,015	-1.4	39.0	38.7

(13) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は1,760億円で医薬品総生産金額の2.7%を占め、前年に比較して32億円(1.8%)の増加となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、生化学的検査用試薬で47.6%を占めており、免疫血清学的検査用試薬40.9%、一般検査用試薬6.6%という順になっている。

第17表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	175,972	172,786	3,186	1.8	100.0	100.0
一般検査用試薬	11,649	10,692	957	8.9	6.6	6.2
血液検査用試薬	5,732	4,081	1,650	40.4	3.3	2.4
生化学的検査用試薬	83,688	83,380	307	0.4	47.6	48.3
免疫血清学的検査用試薬	71,947	71,771	176	0.2	40.9	41.5
細菌学的検査用薬	2,901	2,810	90	3.2	1.6	1.6
病理組織検査用薬	56	51	5	10.3	-	-

(14) 呼吸器官用薬

呼吸器官用薬の生産金額は1,547億円で医薬品総生産金額の2.4%を占め、前年に比較して40億円(2.5%)の減少となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、気管支拡張剤で32.7%を占めており、去たん剤26.7%、鎮咳去たん剤13.7%、呼吸促進剤12.8%という順になっている。

第18表 呼吸器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	154,666	158,671	-4,004	-2.5	100.0	100.0
呼吸促進剤	19,793	19,187	606	3.2	12.8	12.1
鎮咳剤	8,874	9,126	-252	-2.8	5.7	5.8
去たん剤	41,300	45,935	-4,634	-10.1	26.7	28.9
鎮咳去たん剤	21,133	20,592	541	2.6	13.7	13.0
気管支拡張剤	50,650	49,605	1,045	2.1	32.7	31.3
含嗽剤	12,534	13,867	-1,333	-9.6	8.1	8.7
その他の呼吸器官用薬	382	360	22	6.1	0.2	0.2

(15) 滋養強壯薬

滋養強壯薬の生産金額は1,541億円で医薬品総生産金額の2.4%を占め、前年に比較して103億円(6.3%)の減少となっている。

内訳は第19表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、たん白アミノ酸製剤で45.2%を占めており、その他の滋養強壯薬38.6%、無機質製剤7.4%、糖類剤4.5%という順になっている。

第19表 滋養強壯薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	16年	15年	増減額	比	16年	15年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	154,122	164,445	-10,322	-6.3	100.0	100.0
カルシウム剤	5,143	5,526	-384	-6.9	3.3	3.4
無機質製剤	11,348	11,804	-456	-3.9	7.4	7.2
糖類剤	6,997	7,870	-873	-11.1	4.5	4.8
有機酸製剤	-	-	-	-	-	-
たん白アミノ酸製剤	69,668	74,164	-4,496	-6.1	45.2	45.1
臓器製剤	1,263	2,442	-1,180	-48.3	0.8	1.5
乳幼児用剤	183	172	11	6.4	0.1	0.1
その他の滋養強壯薬	59,521	62,467	-2,945	-4.7	38.6	38.0